



会長	遠藤光則	佐々木崇
幹事	猪股育夫	小竹秀敏
会報	佐藤敬喜	佐々木崇
	菅原文之	小竹秀敏
	只野佳旦	佐藤静市
例会場	ホテルサンシャイン佐沼	☎22-8180 FAX22-0327
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30	
事務所	ホテルサンシャイン佐沼	☎22-8180 FAX22-0327

第2360回例会 2012. 7. 19  
 第2361回例会 2012. 7. 26

合併号 No. 3

※第2360回例会 2012. 7. 19

〈小野寺正男ガバナー補佐訪問〉

本日の出席率

- ・本日の出席率 86.3%
- ・前回確定出席率 80.27%

ニコニコボックス

- ・遠藤光則会長 小野寺正男ガバナー補佐を歓迎します。幹事、会計さんフォーラムよろしくお祈いします。村上真菜さんお帰りなさい。アメリカはどうでしたか？
- ・猪股育夫幹事 小野寺正男ガバナー補佐を歓迎して。幹事・会計フォーラム宜しくお祈いします。
- ・佐藤敬喜会員 誕生祝いありがとうございます。
- ・阿部泰彦会員 小野寺正男ガバナー補佐をお迎えして。佐沼夏祭りにご協力大変ありがとうございます。先日の登米・南三陸フェスティバルの開店にたくさんのS-BOXありがとうございます。
- ・八谷郁夫会員 小野寺正男ガバナー補佐、ご苦労様です。村上真菜さんお帰りなさい。
- ・鈴木彦太会員 第5分区ガバナー補佐、小野寺正男氏歓迎を申し上げます。本日の幹事・会計フォーラムをご祈念して。
- ・布施孝之会員 ガバナー補佐を歓迎して。佐沼夏祭りの盛況を祈ります。
- ・菅原文之会員 小野寺正男ガバナー補佐を歓迎して。地区のまとめ1年間宜しくお祈い致します。

- ・佐々木源悦会員 小野寺正男ガバナー補佐を歓迎して。幹事・会計フォーラムに期待します。
- ・二階堂學会員 幹事・会計のフォーラムに期待して。
- ・高田次雄会員 局地的な豪雨被害や強烈な熱波が日本列島を襲っている中で丑の日を迎えました。又、2004年7月23日(木)1971回例会も丑の日、そして九州地方は局地的な豪雨被害、又、鎌田ガバナー公式訪問があり、8年前の閏年と今年の閏年が全く重なり合わせた様です。歴史の繰り返しでしょうか。丑の日、小野寺ガバナー補佐、レイチェル、村上さん両留学生を大歓迎します。
- ・村上武彦会員以下 小野寺正男ガバナー補佐を歓迎して。  
 及川勝永会員 佐々木崇会員 佐藤幸一会員  
 山田直志会員 佐竹孝行会員 阿部賢悟会員  
 熊谷敏明会員 岩淵正彦会員 小泉洋会員  
 高橋利光会員 佐々木功一会員 武川毅会員  
 富士原裕子会員 高橋義文会員 岩淵栄市会員  
 杉田広仁会員  
 以上、ありがとうございます。

会長要件 遠藤光則会長

本日は第5分区登米栗原ゾーンの小野寺正男ガバナー補佐においでいただいております。佐沼クラブを十分に理解しながらご指導を頂ければと思います。後程感想を踏まえてご挨拶を頂きたいと思っております。また、日本滞在が残り1ヶ月をきりました長期交換留学生のレイチェルさんも出席しております。1年間のアメリカ留学を終え帰国されました佐沼高校の村上

真菜さんも出席しております。本当にご苦労様でした。後でスピーチをいただきます。

今日は、二戸で会長エレクトセミナーがあった時に元R I 理事菅野多利雄先生が講演された内容を少しお話をさせていただきます。

菅野多利雄先生は「107年続いたロータリーが、いささか動脈硬化をおこしつつある。ロータリー活動が会員相互の安易な妥協で行われ本来のロータリーが忘れられていないか、新入会員の増強においても熱心な増強のあまりに規則のインフォメーションに臆病になっていないかなど、夢と希望を託して入会した新入会員は“ロータリー会員”にはなったが、真のロータリアンにはなれないでしまう人が最近が多い、新入会員を決して入口を間違った教室に入れないで、そのまま卒業する生徒で終わってもらいたくない。」と話されておりました。「あなたにとってロータリーとは何か」「私にとってロータリーとは何か」を、もう一度考え、会員同士の情報の共有を図り、積極的にそして前向きなロータリー活動をしていただきたい」とも申されておりました。

ロータリーの動脈硬化、会員相互の安易な妥協、規則のインフォメーションの臆病、その3つのことが大変印象的でした。

幹事報告 猪股育夫幹事

- ・ガバナー事務所より  
 ガバナー公式訪問クラブ紹介の原稿依頼について。
- ・R I より、半期報告書が届く
- ・久慈RCより、創立50周年記念式典の案内  
 日時 9月29日(土) 13:20~  
 会場 久慈グランドホテル
- ・劇団「ドリーム・キッズ」より、支援依頼

クラブ協議会 (担当：猪股育夫幹事) その3

- ・広報委員会 (高橋義文委員長)  
 今年度当委員会の任務、考案、目標について。  
 任務は、広く世間一般にロータリーの歴史、綱領及び規模に関する情報を提供し、そしてクラブのために適切な宣伝を行う方策を考案しこれを実施するものとする。  
 考案については、地域社会に曲解されないクラブの活動状態を通じて地域の共感を得るべく努力は、会員増強のためにもつながる。広報は新聞や放送などのマスコミの力を借り、記者との交流が大切であり、地域メディア関係者の入会を勧めることも大切です。  
 広報になる材料はたくさんあります。例えば公開例会、優良従業員表彰、事業所見学、四つのテスト配布など積極的に活用しなければなりません。目標として会員増強及び地域社会にロータリーを理解してもらい、ロータリーの好評を得るのが当委員会の使命であります。
- ・S・BOX委員会 (菅野幸一郎委員長)  
 S・BOXの由来は、日本では76年前に大阪ロータリークラブで初めて実施されたということです。これ

はロータリー特有のものであり、会員やご家族、会社関係の事業所等で何かおよろこび事、お祝い事等があった時に、ニコニコボックスに寄贈することによって皆様と喜びを分かち合うということから始められたようであります。出来るだけ楽しいことを思い出してS・BOXに入れていただきたいと思っております。楽しいことが多い1年であることをご祈念申し上げます。

- ・職業奉仕委員会 (熊谷敏明委員長)  
 ロータリーの綱領にもある通り、私達の仕事をお互いに理解して協力し合い、各自の仕事を通して社会に貢献していく。しっかりした仕事をする事で社会に貢献し奉仕していくという考えのもとで、例年の事業をしたいと思っております。  
 1. 職業奉仕委員会フォーラムの実施 (9月20日)  
 2. 優良企業訪問例会の実施 (10月18日)  
 3. 優良従業員表彰の実施 (2月21日)  
 この3つの事業を柱に活動していきたいと思っております。
- ・社会奉仕委員会 (小野寺伸浩委員長)  
 本年度は、社会奉仕の実践を通じて会員各位の善意を呼び起こす奉仕の意欲がわくような活動が出来るよう、1年間取り組んでいきたいと思っております。  
 1. 通年では、使用済み切手、テレカ、書き損じハガキの収集  
 2. 伊豆沼クリーンキャンペーンへの参加 (9月、3月)  
 3. クリスマス家族会への協力 (12月)  
 4. 地域善行者の表彰
- ・環境保全委員会 (山田直志副委員長)  
 昨年度までの「縄文の森づくり」を評価して次のことに取り組みます。  
 1. 過去4年間に実施された植樹木の生育状況や現場の状況を調査し、同時に枯死した樹木などを撤去して荒地の下草刈を実施して環境整備をする。(9月15日)  
 2. なくなった樹木の跡に補植をして「縄文の森づくり」に資する活動を継続する。(11月11日)  
 3. 登米市市民環境会議の年間行事計画に従って、創造部会副部長の職責を全うするように努める。
- ・姉妹クラブ委員会 (富士原裕子委員長)  
 姉妹クラブの台北西門RC、友好クラブの川崎大師RCとの相互理解と親善を図ることを目標に活動します。又、国際間の平和を推進することによって、理想の奉仕に結ばれていきたいと思っております。  
 特に、今年は復興元年ということで色々なロータリークラブから支援をいただいておりますので、そういった方面への協力もしていきたいと思っております。
- ・ロータリー財団委員会 (千葉吉男委員長)  
 2011-12年度ロータリー財団管理委員会ウィリアム・B・ボンド氏は次の様に思いを書いております。  
 最近のロータリー研究会であるロータリアンから聞いた言葉が強く心に残っております。ビジネスと親睦を求めてロータリーに入会しました。今は世界を変えるためにロータリーで活動しています。私達の多くにとってロータリーは世界を変える唯一の方法です。1

人で助け出来ることは限りがあってもロータリアンの仲間と一緒にすれば変化をもたらすことが出来ます。方法は地域によって異なるでしょう。ニーズの多い国ではまずニーズをしばり込み生活を改善するためのプロジェクトを立案、実施します。一方豊かな環境に恵まれた地域では、資源を他に分かち合うことが出来ます。ロータリー財団はある意味でその両者の間に立ち、お互いを結び付けていきます。世界をより良い場所にするために活動を続けるロータリアンを支える財団は、あと数年で100周年を迎えます。財団のビジネスモデルは時の支援を経てその成果が証明されたと言えるのではないのでしょうか、と。

1. 財団の友、会員、ポールハリスフェローを拡大、多くすること。
  2. ポリオプラス特別プログラムを継続し支援すること。
  3. 東日本太平洋大震災復興のために大口マッチンググラントの継続、企画を継続する。
- 以上の財団の使命や目的を達するため当クラブで支援しますので、会員の皆様の絶大なご協力をお願い致します。

・**米山記念奨学会委員会**（佐竹孝行委員長）  
日本のロータリークラブが力を入れている国際奨学事業が3つあります。(1)ロータリー財団による奨学金、(2)青少年の国際的な学生交換、(3)米山奨学金です。

米山記念奨学会は、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援する等の事業を行っています。これを援助しようとする者から寄付を受けて事業を遂行のための資金に充てています。佐沼クラブでもこれに協力していきたいと思っております。

・**クラブ情報管理委員会**（八谷郁夫委員長）  
佐沼クラブの累積してきた資料、歴史をどの様に体系づけして整理していくかということだと思っております。情報管理というより、資料の収集整理、情報をその中から拾い出し皆様に提供することが必要だと思っております。創立50周年が2年後に控えております。それに対する冊子をどの様な形に持っていくかということで、いつでも取り出せる様な資料の収集を行っていきたく思っております。

・**復興支援特別委員会**（阿部賢悟委員長）  
今年度も出来る限り地域情報をよく得るために、現地に行って、その支援がほんとうに地域にとって必要なのか、効率的であるのか、等々を検証しながら進めていきたいと思っております。八谷郁夫地区委員長の力を頂きながらマッチング・グラント等も積極的に進めていきたいと思っております。支援先のニーズを詳しく把握し、プログラムによっては他の団体と広く連携をとりながら進めてきたいと思っております。他クラブと支援先との橋渡し等も関係委員会の協力を得ながら進めて参ります。

・**長期留学生担当特別委員会**（八谷郁夫委員長）  
村上真菜さんとレイチェルさんの交換事業が間もなく終了致します。レイチェルさんは日本語の堪能な外人になりました。これはホームステイご家族皆様のご

協力とご努力の賜物であり感謝申し上げる次第でございます。レイチェルさんは8月16日に日本を立ちます。その前にホームステイご家族への慰労とレイチェルさんの歓送会を行いますので、よろしくお祈りいたします。

・**パスト会長会**（菅原文之委員長）  
理事会への意見、助言を理事会からの要請に基づいて交換という形でやっていきたいと思っております。新入会員の教育と研修も執行部、委員会の要請に応じて実施したいと思っております。クラブの精神的支柱ということですが、経験豊富なことから会員の模範となるように努めて、クラブの精神的な支柱としてクラブの維持、発展に努めたいと思っております。

**フォーラム**

・**幹事**（猪股育夫幹事）  
佐沼クラブは、会員51名という地区でも5番目位の大きなクラブです。そのため会長、幹事といった役職は入会してから1度しか出来ないものだと思っておりますが、少人数のクラブでは何回もその役職が回ってくるというのを聞き、うらやましい気もいたしました。同じ役を何度かすると面白さも分かってくるのではないかと思っておりました。委員会でも何度か委員長を務めますと1年間のプログラムがわかり活動も楽になります。反面不得手な役職もあります。ロータリークラブの良いところは、弱いところを先輩の皆様が支えたり、穴埋めをして下さって、その委員会が事業年度が終わったのだという感想を持っております。今度の幹事の仕事を慣れた頃に終わってしまうのだろうということで、出来るだけ頑張ろうと思っております。

幹事の仕事としては大きな項目で3つあります。記録の管理、通信連絡業務、報告要件、他にクラブ役員との協力、クラブ会員増強委員会との連携等があります。年度が始まってまだ3週間しか経っていません。今日のフォーラムでは、以前幹事を経験して私達のクラブを支えていただいた幹事経験者の方より、その当時のことをお伺いしたいと思います。

高橋義文会員、村上武彦会員、佐々木源悦会員よりお話をいただきました。

・**会計**（岩淵正彦会計）  
会計という役職上、皆様の会費をお預かりし、クラブの運営費を管理することになります。会費は運営資金の源でありますので、支払い方法は3つありますので未納ということのない様、よろしくお願い致します。

◎**小野寺正男ガバナー補佐のお話（要旨）**  
佐沼クラブの皆様こんにちは。  
遠藤会長、猪股幹事を中心に新しく活動をされておられますことを目の前に致しました。素晴らしいクラブだと思っております。私は栗駒RCに所属しております。1年間ガバナー補佐として頑張ってお参りますのでよろしくお願い致します。

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」の意義を深くかみしめていきたいと思っております。それから、「信頼と絆で復興に全力をあげよう」というテーマを掲げております2520地区の小野寺則雄ガバナーを支えて頑張っていきたいと思っております。特に、全ての人か

ら学ぶ姿勢が一番大切だと思っております。地区経営方針という形で出ておりますが、RI会長のテーマを理解して計画し実行していく。会員増強、ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付、地区大会への参加等を推進していきたいと思っております。

各クラブが元気を回復するために、文化活動、スポーツ等親睦的な行事も重要視したいと思っております。4クラブが同じ思いで推進していけるようご協力をお願い申し上げます。

◎**長期交換留学生、村上真菜さんの帰国あいさつ**

1週間前に帰国致しました。フロリダには約11ヶ月滞在させていただきました。フロリダで学んだことは、英語もそうですが、一番は家族や友達の大切さ、ありがたみでした。言葉がしゃべられない中、苦労しましたがたくさんの友達をつくったこと、ホストファミリーや地区の方々に支えていただいて無事過ごすことが出来ました。この様な経験が出来たのは、応援してくれた佐沼RCの皆さん、2520地区の皆さん、佐沼高校の先生方のお陰で、ほんとうに感謝しております。



小野寺正男ガバナー補佐

**※第2361回例会 2012. 7. 26**

〈納涼家族例会 於：ホテルサンシャイン佐沼 18:30〜〉

**本日の出席率**

- ・本日の出席率 100%
- ・前回確定出席率 86.3%

**ニコニコボックス**

・出席会員全員よりいただきました。ありがとうございました。

**会長要件 遠藤光則会長**

7月になって4回目の例会です。やっとクラブ協議会、幹事・会計のフォーラムが終わりました。今年度の全委員長の方針も決まり、先週はガバナー補佐訪問も終わりました。今年度最初の親睦納涼例会です。多くの会員、奥様方の参加をいただきありがとうございます。今年月1回必ず夜間例会があります。大きな目的は会員相互の親睦です。例会は通常の様に行いますが、終わった後は是非情報交流会を持ちクラブを盛り上げていただければと企画致しました。

今夜は、高橋利光親睦活動委員長の下企画しました納涼例会です。大変楽しい納涼例会になるものと思っております。ゲストとして長期交換留学生のレイチェルさん、村上真菜さんが参加しております。梅雨も明け暑さが厳しくなりました。特に8月は猛暑が予想されず。充分体に気を付けこの夏を乗り切っていただければと思います。今夜一晩是非楽しんで下さい。

**幹事報告 猪股育夫幹事**

- ・川崎大師RCより、講演（卓話）の依頼  
日時 9月19日(水) 12:30~13:30  
場所 川崎大師平間寺
- ・8月のロータリーレート 1ドル=80円
- ◎**納涼家族例会**（司会進行：高橋利光親睦活動委員長）
  - ・乾杯の発声：菅原文之会員
  - ・アトラクション：バンド（SWING）
  - ・長期交換留学生あいさつ：村上真菜さん  
レイチェルさん
  - ・ゲーム：全員参加による生き残り○×ゲーム



長期交換留学生の2人（レイチェルさん、村上真菜さん）



バンドSWINGの演奏  
～川の流れのようになど。楽しいひとときでした



レディスの方々も一緒にクイズ当て